

めでいかすとり *Médicastre*



「 イチョウ並木 」

鶴岡地区医師会

令和 2 年 **12**月号

第40回 市町長・部課長、庄内保健所、荘内病院 こころの医療センター、医師会役員懇談会

日時：令和 2 年 11 月 9 日(水) 18:30～
場所：東京第一ホテル鶴岡 鶴の間

11月9日、東京第一ホテル鶴岡において第40回となる市町長・部課長、庄内保健所、荘内病院、こころの医療センター、医師会役員懇談会が開催されました。

鶴岡市長 皆川 治氏よりご挨拶をいただき、鶴岡市地域包括ケア推進室 佐藤 清一室長、庄内保健所 蘆野 吉和保健所長、鶴岡地区医師会 小野 俊孝副会長より話題提供をいただきました。詳細は抄録をご覧ください。

この度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会場を広く使い、演台にはアクリル板を設置していました。また、懇親会も行わない新たな形となっていました。

来年は新型コロナウイルス感染症が収束し、懇親会が行われ、五者で意見交換や交流ができるようになっていくことを期待したいと思います。

荘内地区健康管理センター

総務企画課 井上 祐司



* * * * *

鶴岡市の新型コロナウイルス感染症への対応支援について（健康福祉分野）

鶴岡市健康福祉部地域包括ケア推進室 室長 佐藤 清一

鶴岡市の新型コロナウイルス感染症への健康福祉分野の対応支援について、主な取組をご紹介します。

1 子育て世帯・ひとり親家庭への支援

児童扶養手当支給対象者に対し、市独自で「鶴岡市ひとり親世帯等支援給付金」（10,000円/人）を給付しました。

また、特別定額給付金の対象とならなかった、令和 2 年 4 月 28 日以降の新生児を対象に、市と県で「新生児子育て応援給付金」（100,000円/人）を給付しています。

2 生活困窮者等への支援

コロナ禍による休業や失業により生活資金に困窮する世帯を対象とした緊急小口資金貸付（上限20万円）に市独自で追加貸付（上限10万円）を行っている他、国民健康保険税、介護保険料等の減免を行っています。

3 インフルエンザ予防対策

これまでの高齢者等へのインフルエンザの予防接種助成の対象者を拡大し、生後 6 か月～中学 3 年生、妊婦、60歳未満の内部障害 1 級の方にも1,500円を助成しています。

4 医療機関等への支援

医療機関や社会福祉施設等に対し、市独自で不織布マスクを約24万枚配付しました。

5 医療従事者への支援

(1) ブルーライトアップ



医療従事者への応援と感謝の気持ちを表す取組として、市指定有形文化財「大宝館」のブルーライトアップ（6/15～7/12）を実施しました。

(2) ブルーはなぶう寄附金

医療従事者を支援する事業への活用を目的に創設した寄付金制度と赤川花火大会実行委員会とのコラボ企画で、2,000円以上寄付していただいた方に「ブルーはなぶうリボンマグネットステッカー」を進呈しています。

(3) メッセージリレー

感染者やその家族、職場関係者、医療従事者等への差別や偏見、誹謗中傷などの防止を啓発するため、様々な立場の個人・団体からのメッセージをリレー形式で市広報に掲載（8月号～12月号）しています。（市広報のバックナンバーは市HPからもご覧になれます。）

(4) 休日夜間診療所の担当医への休業手当

休日夜間診療所での勤務において濃厚接触者となり、自身の診療所等の休業が必要となった場合に、休業1日につき休業手当を支給する制度を創設しました。

（医師：300,000円、歯科医師：210,000円、薬剤師：72,000円）

6 市民への啓発活動

「正しい知識を身に付けよう新型コロナ出前講座」を実施しています。開催を希望する地域や団体等がありましたら、地域包括ケア推進室にご連絡をお願いします。

鶴岡市では、これからも鶴岡地区医師会をはじめ、関係機関と連携して、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止や各種支援に取り組んでまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

* * * * *

庄内保健所 蘆野 吉和保健所長・鶴岡地区医師会 小野 俊孝副会長の抄録は来月号（令和3年1月号）に掲載いたします。

第62回 鶴岡准看護学院戴帽式

日時：令和 2 年 11 月 12 日(木) 13:30～
場所：鶴岡地区医師会館 3 階講堂

令和 2 年 11 月 12 日、第 62 回生戴帽式が挙行されました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で 4 月の入学式が中止となり、5 月の入学宣誓式からスタートしました。一人一人が感染対策を徹底し、半年間の予科期間を経てこの日を無事に迎えることができました。感染対策のため、校歌とナイチンゲール誓詞の唱和は事前に録音したものを披露しました。18 名がナースキャップを戴き、支えてくださった方々への感謝を胸に、看護の道への第一歩を踏み出しました。

上田 寛子

現在のコロナ禍の中、戴帽式を 62 回生全員で迎えられた事を本当に嬉しく思いました。灯を見ながら、なぜ自分が看護師を目指したのか、入学してから大変だった事、悩んだ事などいろいろ思い出していました。今まで自分が過ごしてきた環境との差もありますが、現在チーム医療が重要となってきた状況では全てが学びと勉強の場であることを感じました。学ばせていただく時間全てを大切に、自分自身に恥ずかしくないような姿勢で、自分の看護観をもち卒業できるようにしたいと思います。

梅田 明歩

ナースキャップを戴いた時は、これから本当に実習が始まるのだと実感し、気を引き締めなければいけないと思いました。ナイチンゲール誓詞は録音での披露となりましたが、ナイチンゲール誓詞をしっかりと守ってこれからの実習



を頑張りたいと思います。わからないことが多くとても不安ですが、指導者さんや先生方にご指導していただいたことはしっかりと直して前向きに頑張ろうと戴帽式を通して決意を新たにしました。

宮川 麗

入学してから約半年が過ぎました。年齢の離れたクラスメイト、何十年ぶりのテストや学内実習など緊張感や新しい学びであっという間の半年でした。戴帽式では、病院関係者の方々、先生方、保護者の皆様、2 年生の先輩方など多くの方に祝福していただきました。准看護師への本当の第一歩を踏み出すことができた喜びと人の生命に関わるという責任の重さを感じ、またコロナ禍で入学式を行うことができなかったこともあり、より一層忘れられない一日となりました。これから病院での実習も始まり、勉強や技術はもっと難しくなりますが、クラスメイトと助け合いながら乗り越えて、一年半後に准看護師になれるよう頑張りたいと思います。



Introduction

研修医

鶴岡市立荘内病院研修医 1 年目 濱田 啓一



こんにちは。4月から荘内病院にて研修させて頂いております、濱田啓一です。研修が始まってから既に半年以上と早いもので、自分が果たして成長出来ているのか、焦りが募る毎日

です。院内では大体の先生方と一度はお会いしており、恥ずかしさを感じながら執筆しています。まずは軽く自己紹介を。出身は千葉県柏市、出身大学は山形大学でサッカー部とフットサル部に所属していました。生粋のサッカー馬鹿で、柏レイソルの熱血サポーターです。体育会系と見られることが多いのでお酒が好きだと思われがちなのですがびっくりするほど弱いです。休日はサッカーをしたりバドミントンを教えてもらったり、先輩と釣りに行ってみたりと楽しく過ごしています。先日はダイビングのライセンスを取得しました。コロナが落ち着いた頃に各地で潜ってみようと画策中です。まだまだ初心者ですが、海の中の景色、ほぼ無重力空間での遊泳は言葉にできない素晴らしさがあります。興味があれば海も近いものですし、一度体験してみたいかがでしょうか。その他、基本アクティブ系のことは何でも好きなのでお誘いお待ちしております。

荘内病院の印象ですが、とにかく挨拶が素晴らしいと感じています。これは学生で実習させて頂いた時から感じていたことで、今年病院で実習、見学した後輩たちからも同じような話を聞きます。来年度の初期研修医は惜しくも(?)フルマッチできませんでした。再来年こそはという思いで勧誘を頑張りますので、

ぜひ先生方も学生を見かけた際には優しくお声がけ頂けると幸いです。あとは食堂さえ復活すれば…。

ようやく半分です。ところで庄内地方といえば皆さん自分の好きなラーメン店をお持ちとの印象を受けます。自分は今お気に入りの店を探索中ですが、酒田では癒庵というつけ麺屋が好きです。鶴岡では繊細な庄内ラーメンを選びたいところなのですが、疲れた時に行くのは大抵、風林火山といったこってりニンニクもりもりの店です。ニンニク臭い日はお疲れさんと見守ってあげてください。おすすめのお店などありましたらご教示願います。

同期は4人、個性の強いメンバーがそろっており、楽しい毎日を過ごしています。あだ名をつけるとしたらサイコパスな投資家、物欲ファッションリーダー、真面目系ボンコツ、社会経験兄貴といったところです。誰のことか興味があれば考えてみてください。

話しは変わりますが、先日、祖母が乳癌で手術しました。時期的なものもあり会いに行けないことにもどかしさを感じましたし、同じように今、家族となかなか会えず、自分の想像以上に寂しさや不安を抱えている患者さんもいるのだとしっかり実感したのは、恥ずかしいことにそこが初めてでした。患者さんの不安や苦痛に寄り添える医師になるよう、心掛けていきたいと思えます。

最後になりますが、日々指導医の先生方には多くのことを学ばせて頂き、感謝しています。手際の良さや判断力の速さは自分も少しずつ身に付けていければと思います。これからもご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

山形県学校保健連合会学校保健功労者表彰

この度 栄えある表彰を受けられました。

誠におめでとうございます。

長年にわたり地域の学校保健業務にご尽力された功績が認められ、
山形県学校保健連合会より表彰されました。

(11月26日表彰)



菊地内科クリニック
菊地 直人 先生



さくまクリニック
佐久間 豊明 先生

表 紙

「イチョウ並木」

真柄 博志

11月3日に早起きし、新聞を見ると内陸地方は昼から晴れの予報でしたので、時間を調整し、山形県総合運動公園のイチョウ並木を撮影してきました。目に飛び込むイチョウの黄色は鮮やかで、リフレッシュ出来ました。

編 集 後 記

日毎に寒さが身に染み何かと忙しい師走を迎えていますが、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。改めまして今年度から鶴岡地区医師会の理事を仰せつかり、めでいかすとりの編集委員を担当している荘内病院の吉田と申します。よろしくお願いいたします。

さて木枯らしとともに全国的に新型コロナ患者が増加して、感染の第3波が到来しました。第2波に比べると患者層が若い世代から中年世代にシフトし、とくに60歳以上の占める割合が2倍以上になって、重症患者が増え医療体制が逼迫しています。またクラスターが多様化して、夜の街関連から職場や学校の寮、医療や介護施設などにシフトしている点も指摘されています。そして家庭内に持ち込まれ、子どもやお年寄りが感染するケースも目立ってきています。そんな折、鶴岡市と鶴岡地区医師会では、PCR検体集積センターを設置して検査体制を充実しました。多くの会員の先生方が検査協力に手を挙げていただき、感謝申し上げます。

思い返せば今年は1度も飛行機に乗っていません。JRや高速バスも利用した記憶がありません。県外に移動したのは実家の墓参りに行った1泊2日くらいで、後はほぼ鶴岡市から出ていません。昨年までは学会等で知らない土地に行くと、ぶらり一人立ち飲み酒場を訪れ、地元の人と一夜限りの友達になり、1軒だけはしごするという変な趣味がありました。ちょっとスリリングで楽しい出会いがあります。ただし立ち飲み酒場は3密の最たる場所なので、当分の間この変な趣味は実行できません。withコロナ時代に相応しい新しい趣味を見つけようと思う、今日この頃です。

(吉田 宏)



編集委員：渡邊秀平・小野俊孝・吉田 宏・木根淵智子・菅原真樹・中目哲平

発 行 所：一般社団法人鶴岡地区医師会 山形県鶴岡市馬場町1-34

TEL 0235-22-0136 FAX 0235-25-0772 E-mail ishikai@tsuruoka-med.jpホームページにも掲載しております   URL <http://www.tsuruoka-med.jp>